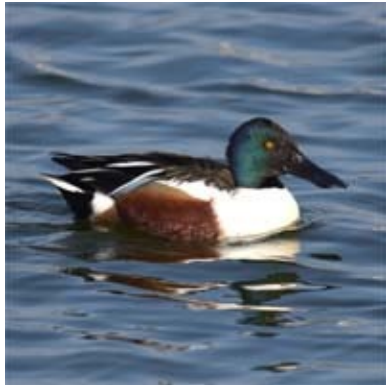


ハシビロガモ *Anas clypeata*

クチバシが幅広くスコップのような形をしている。

繁殖期はユーラシア大陸に、冬鳥として日本各地に渡来し、湖沼、河川、海岸に生息する。



雄

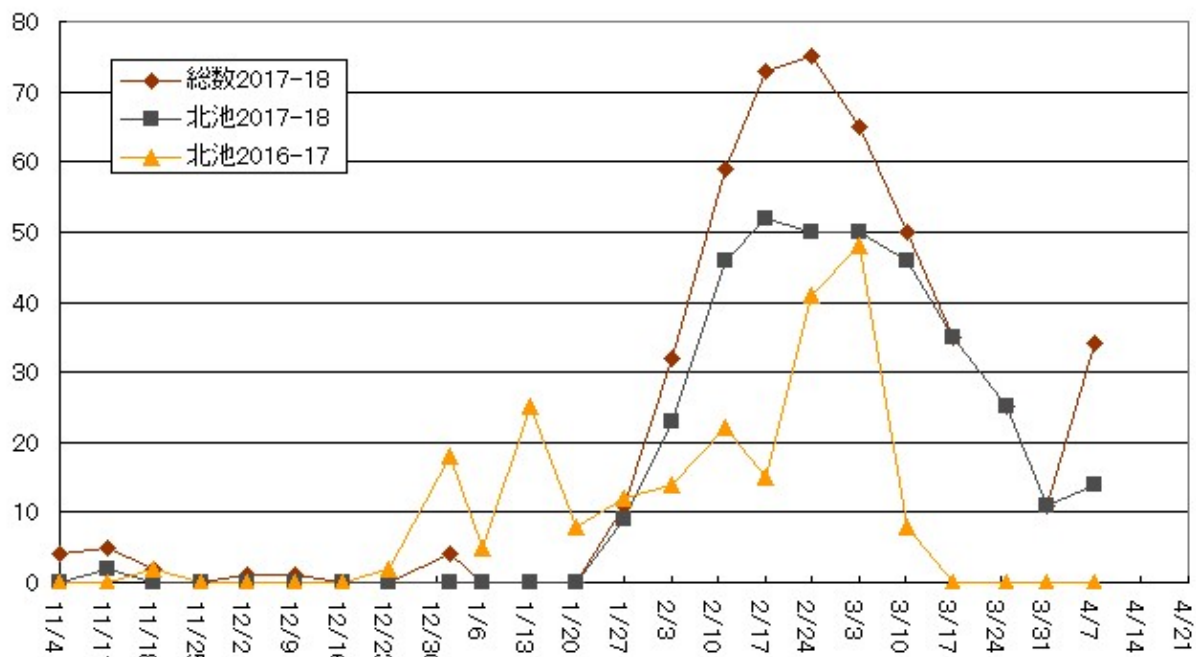


雌

2018年1月20日までは、いくつかの池に数羽程度、1月27日以降増加し、2月24日75羽が最多。北池に多くが見られた。喜瀬川には1羽も見られていない。

日付	総数	城池	向ヶ池	小池	秋ヶ池	大池	北池	野々池
2017.11.4	4							4
2017.11.11	5	1					2	2
2017.11.18	2				2			
2017.11.25	0							
2017.12.2	1							1
2017.12.9	1					1		
2017.12.16	0							
2017.12.23	0							
2018.1.1	4		4					
2018.1.6	0							
2018.1.13	0							
2018.1.20	0							
2018.1.27	11	2					9	
2018.2.3	32		7				23	2
2018.2.11	59		13				46	
2018.2.17	73	8	13				52	
2018.2.24	75	15	8	1			50	1

2018.3.3	65	7	8				50	
2018.3.10	50	4					46	
2018.3.17	35						35	
2018.3.25	25						25	
2018.3.31	11						11	
2018.4.7	34	20					14	







2016-17シーズンの調査は北池のみ、2016-17シーズンは播磨町内のため池と喜瀬川流域（1月6日以降）である。





上のグラフでは横軸を月日、縦軸にハシビロガモの数として、2016-17シーズンの北池でのハシビロガモの数（オレンジ）、2017-18シーズンにおけるハシビロガモの播磨町内での総数（茶色）と北池の数（黒）を表している。

2016-17シーズンでは、1月1日に18羽見られて以来、3月3日に48羽のピークとなり、3月17日に0羽となっている。2017-18シーズンは1月27日に北池で9羽見られ、その後増加して2月17日に52羽がピーク、その後減少している。

2017-18シーズンは前年と比べ、1か月弱遅くなっている。





日付		
----	--	--

<p>2017.11.4</p> <p>4 羽</p>		<p>野々池 4 羽</p>
<p>2017.11.11</p> <p>5 羽</p>		<p>城池 1 羽 北池 2 羽 野々池 2 羽</p>
<p>2017.11.18</p> <p>2 羽</p>		<p>秋ヶ池 2 羽</p>
<p>2017.11.25</p> <p>0 羽</p>		

<p>2017.12.2</p> <p>1羽</p>		<p>野々池 1羽</p>
<p>2017.12.9</p> <p>1羽</p>		<p>大池 1羽</p>
<p>2017.12.16</p> <p>0羽</p> <p>2017.12.23</p> <p>0羽</p>		
<p>2018.1.1</p> <p>4羽</p>		<p>向ヶ池 4羽</p>

<p>2018.1.6 0羽</p> <p>2018.1.13 0羽</p> <p>2018.1.20 0羽</p>		
<p>2018.1.27 11羽</p>		<p>城池 2羽 北池 9羽</p>
<p>2018.2.3 32羽</p>		<p>向ヶ池 7羽 野々池 2羽 北池 23羽</p>
<p>2018.2.11 59羽</p>		<p>向ヶ池 13羽 北池 46羽</p>

<p>2018.2.17</p> <p>73 羽</p>		<p>城池 8 羽 向ヶ池 13 羽 北池 52 羽</p>
<p>2018.2.24</p> <p>75 羽</p>		<p>城池 15 羽 小池 1 羽 向ヶ池 8 羽 野々池 1 羽 北池 50 羽</p>
<p>2018.3.3</p> <p>65 羽</p>		<p>城池 7 羽 向ヶ池 8 羽 北池 50 羽</p>
<p>2018.3.10</p> <p>50 羽</p>		<p>城池 4 羽 北池 46 羽</p>

<p>2018.3.17</p> <p>35 羽</p>		<p>北池 35 羽</p>
<p>2018.3.25</p> <p>25 羽</p>		<p>北池 25 羽</p>
<p>2018.3.31</p> <p>11 羽</p>		<p>北池 11 羽</p>
<p>2018.4.7</p> <p>34 羽</p>		<p>北池 14 羽</p> <p>城池 20 羽</p>

参考文献：

決定版日本の野鳥650, 株式会社平凡社, 2014

野鳥観察ハンディ図鑑新水辺の鳥改訂版, 公益財団法人日本野鳥の会, 2013